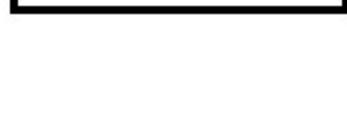




おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1 スライダー 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「スライダー」を選択。

STEP 2 Outer 設定



スライダー設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。
※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

スライダー 設定できる内容

スライダー
様々なアイテムを配置できるスライダーです。編集画面では動かないので公開画面でプレビューしてください。

- 幅
- 高さ
- スライド設定
- 複数の表示設定

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能
高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（○○の先頭部分のドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

スライダー 挿入時（メニューバー）の設定



スライダーメニューバー

スライダー 選択アイコン

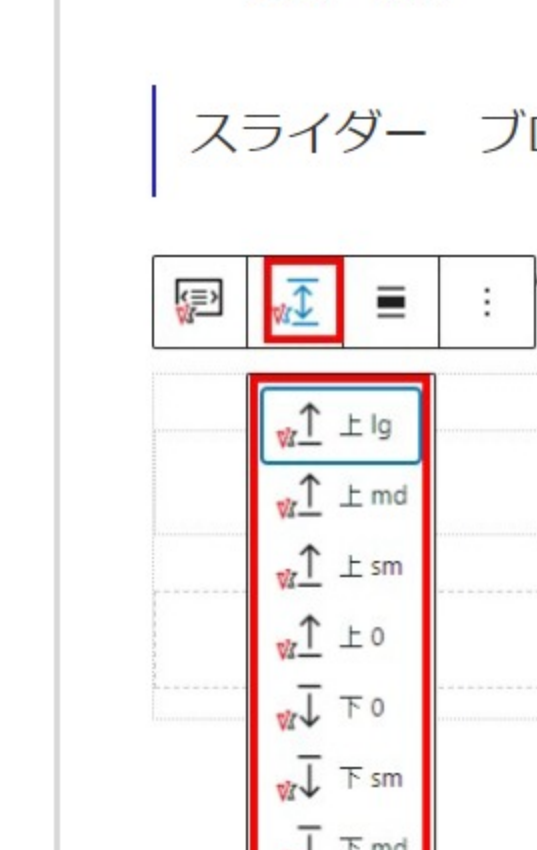


スライダー選択肢

スライダー現在選択されているブロック名

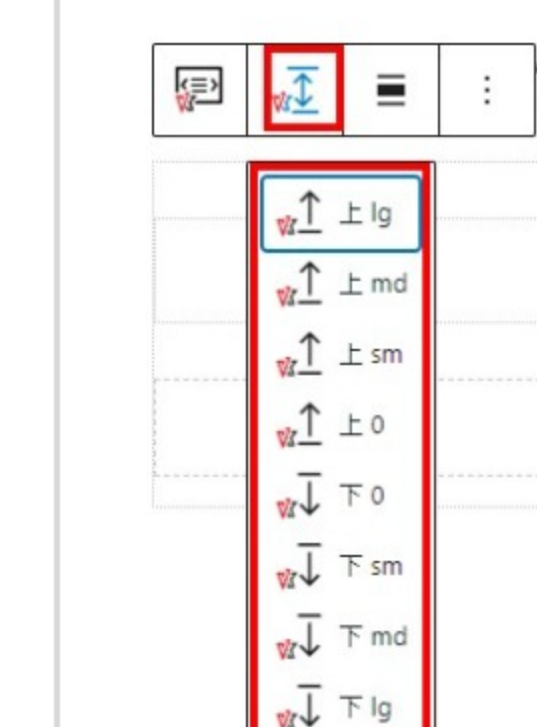
挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

スライダー ブロックの余白



スライダー ブロックの余白

スライダーなどの余白を設定します



スライダー ブロックの余白

スライダー 配置変更



スライダー 配置変更

スライダー ブロック編集



スライダーブロック編集

スライダー設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

スライダー まとめ

スライダーはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「スライダー」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「スライダー」をお試しください。